

## 平成21年度経営改革パトロール委員会評価シート(報告書)

## 政策2 すべての人が健やかで思いやりのあるまちづくり(保健・福祉・医療の充実)

## (1) 施策の状況

主管課	施策名	成果指標名	単位	H18年度 成果指標値	H19年度 成果指標値	H20年度 成果指標値	H23年度 めざそう値
いきいき健康課	1. 健康づくりの推進	自分自身を健康だと思ふ市民の割合(市民アンケート)	%	87.9	86.7	※1ー	※2 ↗ 向上
		健康寿命(男性)	年	16.23	16.38	16.29	17.00
		健康寿命(女性)	年	19.06	19.19	19.21	19.50

## (2) 基本事業の状況

主管課	基本事業名	成果指標名	単位	H18年度 成果指標値	H19年度 成果指標値	H20年度 成果指標値	H23年度 めざそう値
いきいき健康課	1. 健康的な生活習慣の実践	週2回、1回30分以上運動をしている市民の割合(市民アンケート)	%	34.5	32.9	※1ー	※2 ↗ 向上
		1日3回、主食、主菜、副菜がそろった食事をしている市民の割合(市民アンケート)	%	35.1	31.9	※1ー	※2 ↗ 向上
		普段、朝食を食べている市民の割合(市民アンケート)	%	82.0	82.4	※1ー	※2 ↗ 向上

## (3) 事務事業の状況

主管課	事務事業名	成果指標名	単位	H18年度 成果指標値	H19年度 成果指標値	H20年度 成果指標値
いきいき健康課	食育事業	食育事業参加者数	人		3,233	3,154
		食育事業を実施した小中学校数	学校		15	21

※1 「ー」は、2年に1度の「まちづくり市民アンケート」により数値を取得しています。

※2 めざそう値は数値での設定を原則としています。まちづくり市民アンケートにより取得する指標や行政の影響度や関与による変化は少ない指標は、目標の方向性を矢印で表しています。

## (4) 検討内容

## (A) 担当課案(※下記、「検討の視点」から記入をお願いします。)

検討の視点	内容
検討の視点	・住民からのニーズはあるか、応えているか
	・期待される効果は達成されているか
	・コスト削減の余地はあるか

(課題) 課題・問題点及び指標の推移に対する担当課の考え

(改善案) 課題、問題点を解決するための具体的な改善方法

(課題) いきいき健康課管理栄養士が、食生活に関する講話等を希望する小中学校で実施しているが、教育委員会、学校栄養教諭・栄養職員との連携を強め、より効果的な事業実施に努める必要がある。

(改善案) 教育委員会の管理栄養士と連絡を密にし、学校栄養教諭・栄養職員の意見収集や現状の把握に努める。

(課題) 小学校で実施している小児生活習慣病予防健診の結果を受け、いきいき健康課でも就学前の児童・保護者を対象に生活習慣病予防のための指導が必要である。

(改善案) 平成21年度から、3歳児健診時に全員に管理栄養士による栄養指導を加え、低年齢児からの生活習慣病予防につなげている。

(課題) 市民一人ひとりが食の大切さについて理解し、取り組みがなされるよう支援し、食育を総合的かつ計画的に推進していく必要がある。

(改善案) 平成21年度より庁内連絡会を設置し、鴻巣市食育推進計画(案)の策定を開始した。

成果を向上させるために

- ア. 今までどおりの方法で継続実施(維持)  
 イ. 実施方法・費用等を見直しして継続実施(見直し)

※見直し案

- ウ. 一時休止・廃止

## (B) 委員案

課題、問題点を解決するための具体的な改善方法

- ・旬の野菜を直に見ることができるよう外の畑に行くなど、講義だけでなく、できる限り現場へ出て行く食育事業を進めてほしい。
- ・小中学校で実施する際には保護者に対する食育事業も必要である。
- ・食育事業の実施の後のフォローも必要である。(アンケート等を実施し効果を確認、教師にも)
- ・市と学校の連携を密にし、それぞれの内容を把握し、事業を実施してほしい。
- ・決まった学校だけでなく、出来る限り多くの場所に出向き事業を進めてほしい。

成果を向上させるために

- ア. 今までどおりの方法で継続実施(維持)

- イ. 実施方法・費用等を見直しして継続実施(見直し)

※見直し案

上記改善のポイントを参考に見直しを進めること。

- ウ. 一時休止・廃止

## (C) 委員案に対する担当課案

小・中学校での事業では、学校公開日や授業参観時に合わせて事業を実施することにより、保護者の方にも食育を通して、健康的な生活習慣を普及・啓発していきます。また、事業内容に合わせてリーフレット等を参加者全員に配布し、家庭にも持ち帰ってもらい家族での話題としていただきます。事業打ち合わせ時に、事業目標や評価方法についても協議し、事業後に毎回、アンケート等により事業評価を実施いたします。

## 平成21年度経営改革パトロール委員会評価シート(報告書)

## 政策2 すべての人が健やかで思いやりのあるまちづくり(保健・福祉・医療の充実)

## (1) 施策の状況

主管課	施策名	成果指標名	単位	H18年度 成果指標値	H19年度 成果指標値	H20年度 成果指標値	H23年度 めざそう値
いきいき 健康課	1. 健康づくりの推進	自分自身を健康だと思ふ市民の割合(市民アンケート)	%	87.9	86.7	※1ー	※2 ↗ 向上
		健康寿命(男性)	年	16.23	16.38	16.29	17.00
		健康寿命(女性)	年	19.06	19.19	19.21	19.50

## (2) 基本事業の状況

主管課	基本事業名	成果指標名	単位	H18年度 成果指標値	H19年度 成果指標値	H20年度 成果指標値	H23年度 めざそう値
いきいき 健康課	1. 健康的な生活習慣の実践	週2回、1回30分以上運動をしている市民の割合(市民アンケート)	%	34.5	32.9	※1ー	※2 ↗ 向上
		1日3回、主食、主菜、副菜がそろった食事をする市民の割合(市民アンケート)	%	35.1	31.9	※1ー	※2 ↗ 向上
		普段、朝食を食べている市民の割合(市民アンケート)	%	82.0	82.4	※1ー	※2 ↗ 向上

## (3) 事務事業の状況

主管課	事務事業名	成果指標名	単位	H18年度 成果指標値	H19年度 成果指標値	H20年度 成果指標値
いきいき 健康課	健康まつり開催事業	健康まつりで健康に関して興味を持った市民の割合	%	25.07	20.50	10.80
		健康まつり参加人数	人	30,254	24,800	13,077

※1 「ー」は、2年に1度の「まちづくり市民アンケート」により数値を取得しています。

※2 めざそう値は数値での設定を原則としていますが、まちづくり市民アンケートにより取得する指標や行政の影響度や関与による変化は少ない指標は、目標の方向性を矢印で表しています。

## (4) 検討内容

## (A) 担当課案(※下記、「検討の視点」から記入をお願いします。)

検討の視点	内容
	・住民からのニーズはあるか、応えているか
	・期待される効果は達成されているか
	・コスト削減の余地はあるか

(課題) 課題・問題点及び指標の推移に対する担当課の考え

(改善案) 課題、問題点を解決するための具体的な改善方法

(課題) 事業を長年継続してきたため固定化し、また来場者が減少しているので集客方法を検討したい。

(改善案) 栄養コーナーには栄養大学の実習生が参加し、エプロンシアター等を行って好評だった。他のコーナーでもスタッフの協力により新しい試みを検討したい。

(課題) 産業祭との同時開催のため、音楽や喧騒の中での医師等による健康相談は、現状のまま適切なのか。

(改善案) 各相談ブースの間隔をあげ、パーテーションで仕切り、相談者同士の間隔もあけるようにした。相談しやすい雰囲気づくりを心がけたい。

(課題) 会場(レイアウト)、テーマ、イベント内容等は適切か。

(改善案) 「みんなできいき健やか生活」をテーマに、メタボ予防に着目した内容を実施し、市民が、健康的でより良い生活習慣を形成するための一助となっている。また、新型インフルエンザの流行期だったため、新型インフルエンザコーナーを設置し、予防対策等の周知を図った。今後もタイムリーな内容となるよう工夫したい。

成果を向上させるために

ア. 今までどおりの方法で継続実施(維持)

イ. 実施方法・費用等を見直して継続実施(見直し)

※見直し案

ウ. 一時休止・廃止

## B 委員案

課題、問題点を解決するための具体的な改善方法

・マンネリ化を防ぐため実施内容、方法の検討をしてほしい。  
・健康まつりは産業祭だけが他のイベントでの実施も考えて欲しい。(職員の負担もあるが公民館まつりなど)

成果を向上させるために

ア. 今までどおりの方法で継続実施(維持)

イ. 実施方法・費用等を見直して継続実施(見直し)

※見直し案

上記改善のポイントを参考に見直しを進めること。

ウ. 一時休止・廃止

## (C) 委員案に対する担当課案

健康づくりの普及啓発は、市民一人ひとりが健康で豊かな人生を送れるよう健康づくりの定着を図るため、多くの市民が集まる機会を捉え、健康への関心を高める事業として健康まつりを考えています。  
各種相談コーナーは、医師会、歯科医師会、薬剤師会、管理栄養士、食生活改善推進員協議会などと協働で事業を実施していますが、今後は関係団体と協議のうえ市民の関心のあるテーマを取り入れるなど、実施内容の充実に見直しを図ります。  
なお、年齢を問わず多くの方が参加するこの機会に各種検診のPRを行い、検診率の向上を図ります。  
また、他のイベントとの共催は、関係課との調整が必要なため、今後検討いたします。